

十勝毎月新聞

発行所
帯広小学校
のぞみ学級
Tel0155-22-1424

厳しい寒さが続いた2月でした

例年になく雪の少ない冬を過ごしていますが、一方で寒さの方はとても厳しい2月でした。そんな中ではありましたが、子どもたちはインフルエンザにもかからず、元気いっぱい過ごしています。

今年度は残念ながら雪が少なかったため、スケートリンクのオープンが大幅に遅れ、スケート記録会も行うことができませんでした。それでも、連日各学年のスケートの授業に参加し、寒い中スケートをがんばりました。みんな昨年度よりも上手に滑るようになり、「まだすべりたかったなあ」とつぶやく子どもたちもいました。



スピードに乗ってます！
リンク清掃も頑張りました。

スケート学習に並行して、のぞみ学級では「歩くスキー」にも取り組んでいます。こちらも雪の影響で予定されていた市内の合同スキー学習が中止となっていました。学校でも二回しか練習できなかった。当日に向けて張り切っていたところ、会場の雪の状態により残念な結果に終わってしまいました。ちなみに、この学習が中止になったのは、初めてかもしれません。これも温暖化の影響でしょうか？



前日に雪が降り、コースを作りながら練習しました。

せつぶん

自分の中にあるオニを退治しました

自分の中にあるオニを発表したあと、オニをみんなで作っていました！



児童会主催「冬遊び」

スケート学習が終わったあとに、20分休みを利用して児童会主催の「冬遊び」が行われました。



そり遊びや人間カリーなどを楽しみました。

今年で五十七回を迎えた展示即売会ですが、これは、十勝の福祉団体・障がい者施設、小中学校の特別支援学級で制作した手作りの作品(布小物、陶芸、木工品など)を販売するものです。例年、大盛況のようですが、今年もお客さんで賑わい、会場は熱気があふれていました。



みんな三百円以内で上手に買い物を楽しみました。家族の方にも買う友達もいました。

藤丸でお買い物!! 展示即売会

毎年恒例の心身障がい児・者の作品展示即売会が、二月十五日から十七日まで、藤丸八階にて行われました。今年もいろいろなお店の商品が揃い、みんなで購入物を楽しみました。

卒業作品作りに取り組んでいます

今年度ののぞみ学級は三名の六年生がいます。卒業に向けて、二月から交流学級の友達と一緒に卒業作品作りに取り組んでいます。

まずは、陶芸作品で、お皿やカップを作っています。世界に一つだけのステキな作品に仕上がると頑張っています。

もう一つは、刺し子布巾です。学校に寄贈する作品ですが、細かい作業に取り組んでいます。

三月にはジャンボ習字も行う予定です。いずれの作品も卒業式当日に会場に飾られる予定です。



命の学習 救命救急を体験!

二月十二日、六年生の学習で、命の学習をしました。心臓の働きや救命救急が必要な場合の対応などを真剣に学びました。

